

IKEA長久手店 サステナビリティツアーに行ってきました。

Part
4

地球のことを
考えよう！

クイズの答え
Q1-c
Q2-c
Q3-c
Q4-c
Q5-a

“長久手の環境を学ぶ見学会”の最終回はI K E A長久手店におうかがいし、I K E Aの持続可能な未来に向けた取組を学びました。I K E Aはサステナビリティをトップダウンで推進する先進企業として有名です。

店長のピーター氏からI K E Aのサステナビリティ戦略 People & Planet Positiveの概略をお聞きし、その後バックヤードを含む店内を見学しました。I K E Aのビジネス理念、環境と社会に配慮した一つひとつの取組は、持続可能な暮らしを追い求めるポジティブな姿勢を私たちに強く印象づけるものとなりました。

News Letter



レクチャー（店長ピーター氏による）

・レクチャーは、医師・グローバルヘルスの教授として有名なハンス・ロスリングによる、『世界中のエリートが誤答した13問のクイズ』に挑戦することから始まりました。

定員 30 名のところ、定員を大きく上回る応募をいただき抽選とさせていただきます。市民の皆さんの関心の高さをうかがうことができました。

まずツアーの前半では、持続可能な社会に向けての IKEA の取組についてレクチャーを受けたあと、店内を見て回りました。

ランチをはさんで、後半は、“サステナビリティ（持続可能性）って何だろう”をテーマに、私たち市民ができることは何かについてみんなで考えました。

1. レクチャー（持続可能な社会に向けて IKEA の取組）

I K E A サステナビリティ戦略 People & Planet Positive



People & Planet Positive の3本柱と IKEA の具体的取組

1. 健康的で持続可能な暮らし

…限られた資源の中で、より快適な毎日を送れるようにする。
(例) ・水を節約する水道ノズルの開発、・空気を清浄するカーテンの開発、
・太陽光パネルの開発・発売、・植物性原材料からつくる食の提供、
・使用後家具の買取と再利用、・環境行動を促進するアプリの提供

2. サーキュラー＆クライメットポジティブ

…循環型ビジネスへ転換し、気候変動要因の抑制に貢献する。
(例) ・再生可能エネルギー100%の実現、・再利用・再生可能な原材料に、
・食料の廃棄をゼロにする、・環境負荷の少ない車に（充電無料に）

3. 公正＆平等

…平等を推進し、有意義な労働の提供と支援に取り組む。
(例) ・男女の平等（女性管理職比現在 49%）、・同一労働同一賃金の実現、
・IKEA FAMILY 子ども募金（10 円を積み立て近隣の施設に寄付）

《ピーター氏からの一言》

- 変化に向けて先導していくことは誰にだってできる。でも、“みんなでやること”が大事なんだ。
- 市民と企業が一緒に取り組む今回の取組はとても大事と思っている。

2. I K E A長久手店 （ストア見学ツアー）



①サステナブルホーム



②アウトレットコーナー



③バックヤード（ごみ分別エリア）

①サステナブルホーム・ギャラリー

- サステナブルな暮らしを提案した商品が展示されているコーナーです。
- 竹を使った食器具、気泡により 40%の水を節約できる水道ノズルなど、多くのアイデア商品があります。

②アウトレットコーナー

- 入り口には「使い道のないガラクタなんて、ひとつもありません」と表示。
- 不要になったイケアの家具を引き取り、メンテナンスを施したうえでイケアのアウトレットで販売しています。

③バックヤード （ごみ分別エリア／資源のリサイクル）

- 段ボールは、ワタナベ君（圧縮機）により小さくしてリサイクルされます。輸送時のエネルギーの削減に貢献します。

（オフィス）

- 簡潔でシンプルなオフィスで、私物が非常に少ないことが印象的でした。

（オフィス廊下）

- IKEA の歴史、ビジョン、イケアバリューが、まるで展示場のごとく美しく掲示されていました。

（社員食堂）

- Enjoy your meal! ランチビュッフェは 370 円でした。

3. ワークショップ ～サステナビリティ（持続可能性）って何だろう～

見学ツアーを終えて、まずは、驚いたこと、はじめて知ったこと、すごいと思ったことなど感想を書き上げました。I K E Aの取組を始めて知って驚いた参加者が多かったようです。

Step 1 ツアーの感想を出し合おう！（抜粋）

- IKEA がこんなに環境問題について取り組んでいるのは知らなかった。
- 長久手イケアが Most Sustainable Store だったこと。
- 「企業ありき」ではなく「環境ありき」の会社の理念に感銘した。
- 貧困をなくそうという目標に感動、世界の変化に改めて不勉強だった。
- 「意味ある違ったやり方」という企業の考えに感心した。
- 電力、自家発電ほぼ 100%さすがです。
- 同一賃金、同一労力を実践しているのがおどろき。
- 女性が子育てしながら働ける環境が良いなと思った。
- バックヤードが美しい、きれい。
- ダンボールのリサイクル、運ぶことも考えて捨てる。生活にも役立つ。
- 梱包を考えたデザイン（フラットパックのためのデザイン）。
- アウトレット家具のリサイクルを知りいいと思いました。
- 竹を使った食器にいろいろな種類があってびっくりしました。
- ホットドッグを植物性食材でつくることによって経費削減。

次に、I K E Aの取組を参考にしつつ、サステナブルな社会（持続可能な社会）にするために、私たちが家庭や職場で取り組みそうなことについてみんなで考えました。

Step 2 サステナブルな社会にするために私にできること（抜粋） 《家庭や職場で取り組みそうなこと》

- 現状把握（世界のニュースに関心を持つ）。
- 環境版イケアアプリを今日から実践する。
- 今日、見て聞いて知ったことを周りに伝える。
- 公共交通機関を使う。
- 電気の消費を考えて使う。電気を消す。LED 電球のみの使用にする。
- ごみになるものは買わない。環境に配慮した商品を購入する。
- なるべく自然素材やリサイクル可能なものを使うように心がける。
- リサイクルを実施。リサイクルできるものはする。
- 簡易包装にしてもらう。エコバッグなど。
- 食べ物を残さない。残さずに食べる。食料品の買いだめをやめる。
- 生ごみを少しでも畑に利用して肥料を少なくする。
- イケアの環境へのノウハウや企業理念を長久手市もシェアして行政に活かしてほしい。



最後に、「私は、サステナブルな社会の実現に向けて、こんなことに取り組んでみようと思います」宣言をしてもらいました。

Step 3 私にもできるサステナブルな暮らし宣言（抜粋）

私は、サステナブルな社会の実現に向けて、

- シンプル**な生活（IKEA の考え）に取り組んでみようと思います。
- 省エネ家電へ取り替える**に取り組んでみようと思います。
- 資源の無駄遣い削減（燃費、物を長く使う、環境に優しいものに変える）、ごみ排出の削減（リサイクル活動、分別）**に取り組んでみようと思います。
- おもちゃを大事に使うこと**に取り組んでみようと思います。
- 家庭ごみの削減、分別、圧縮+取組の発信**に取り組んでみようと思います。
- 家でできる小さなこと（電気をこまめに消す、シャワーを使いすぎないなど）**に取り組んでみようと思います。
- 環境への意識を高めて自分に出来ること（アプリのダウンロード、プラや水の使用など）**に取り組んでみようと思います。
- 家庭・社会での女性のエンパワーメント**に取り組んでみようと思います。
- 地域や世界に目を向けること**に取り組んでみようと思います。
- 食材のロスを減らすこと**に取り組んでみようと思います。

番外編 『世界中のエリートが誤答した 13 問のクイズ』

IKEA 長久手店の店長ピーター氏は、レクチャーの冒頭で私たちに5つのクイズを出しました。皆さんは5問中いくつ正解できるでしょうか。挑戦してみてください。回答はこのニュースレターのどこかにあります。

【質問 1】 現在、低所得国に暮らす女子の何割が、初等教育を終了するでしょうか？

（ a. 20%、 b. 40%、 c. 60% ）

【質問 2】 世界の人口のうち、極度の貧困にある人の割合は、過去 20 年でどう変わったでしょう？

（ a. 約 2 倍になった、 b. あまり変わっていない、 c. 半分になった ）

【質問 3】 いくらかでも電気が使える人は、世界にはどのくらいいるでしょう？

（ a. 20%、 b. 50%、 c. 80% ）

【質問 4】 世界の 1 歳児の中で、なんらかの病気に対して予防接種を受けている子どもはどのくらいいるでしょう？

（ a. 20%、 b. 50%、 c. 80% ）

【質問 5】 グローバルな気候の専門家は、これからの 100 年で、地球の平均気温はどうかと考えているでしょう？

（ a. 温くなる、 b. 変わらない、 c. 寒くなる ）

このクイズは、ハンス・ロスリング著の『FACT FULNESS』にある『世界中のエリートが誤答した 13 問のクイズ』からの引用です。世界のエリート（著名な科学者・投資銀行の銀行員・ジャーナリスト・政界トップなど）によるクイズの平均正答率は 16.6%だったそうで、「チンパンジーにランダムに回答させた方が正答率は高い」と著者は言っています。

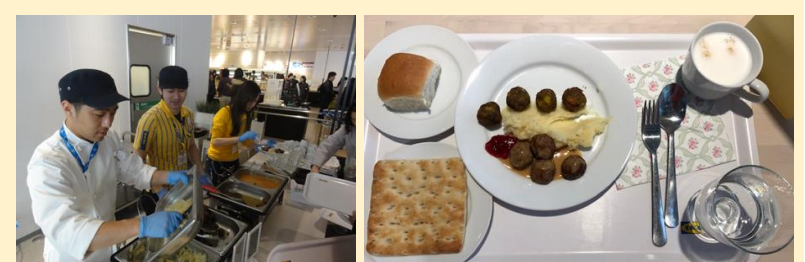
社会に対して事実を知っているか、感覚で物事をとらえていないかという著者からのメッセージとなっています。



番外編. ランチ

ランチは、スウェーデンミートボール、マッシュポテト&パンを IKEA さんにご提供いただきました（感謝!!）。

植物性原材料によるミートボールと食べ比べをして、エコな食を実体験しました。とってもおいしかったです。



（さいごに）今回の見学会は、イケア・ジャパン(株) IKEA 長久手のみなさんのご協力の下で開催できました。誠にありがとうございました。そして、Let's move forward together.